

臨時休業期間中の学習／6年生版

5月18日（月）～22日（金）

○休校中の自宅学習のヒント

- ※新しい教科書を使って、今できることを少しずつ取り組んでいきましょう。
- ※今回がんばったことは、学校が始まったときに生かすことができます。
- ※今週は、5月分の音読カードをのせています。6年生の教科書の文章（「帰り道」や「時計の時間と心の時間」など）の音読を試みましょう。
- ※課題は、やったものについては、学校が始まったときに提出しましょう。

▽国語「わらぐつの中の神様」

- (1) 教科書を音読しましょう。
 - (2) 物語の設定と内容をノートにまとめましょう。
 - (3) 登場人物の人がらやものの見方・考え方が分かる文を書きぬき、自分の考えを書いてみましょう。
 - (4) 物語の構成や方言の効果を考えてみましょう。
 - (5) 作品のおもしろさについて考え、まとめてみましょう。
- ※(2)～(5)は次のページに表があるので、同じようにノートに書きましょう。
- ☆学校が始まったら、ノートにまとめた考えを、みんなで共有して授業を進めます。

▽算数「5年生の復習」

- (1) 5年生の算数⑩の教科書を用意しましょう。(捨ててないよね)
- (2) P118・119の問題を解いてみましょう。答えは教科書に書き込んでOKです！

▽音楽「リコーダー練習をしよう！」

教科書P62・63にのっている『世界の約束』をふく練習をしてみよう。

▽社会「憲法とわたしたちの暮らし」

- (1) 6年生の教科書P10～P29を、もう一度、読んでみましょう。
 - (2) 日本国憲法の考え方の三つの原則を、カードに書いてみよう。
→カードは、後のページにのせていますので、印刷して使ってください。
ヒントは、P30にあります。
 - (3) 日本の政治のはたらきを、表にまとめてみよう。
→カードに表があるので、そこに書き込んでみよう。
- ※カードは、授業で使います。なくさないように！また、提出もしてもらいます。

▽理科 月の観察は、無理のない範囲でやりましょう。
見えなかったら、記録しなくて大丈夫ですよ。

わがやへつの中の神様①

名前)

物語の設定と内容をまとめてみましょう。

3 P. 216 ~ 219	2 P. 204 (L. 7) ~ 215	1 P. 200 ~ 204 (L. 5)	場面
			時
			登場人物
			場所
			内容

わがやへつの中の神様②

名前)

登場人物の「わがやへつ」の「わがやへつ」の見方・考え方が分かる文を書きぬき、自分の考えを

3 P. 216 ~ 219	2 P. 204 (L. 7) ~ 215	1 P. 200 ~ 204 (L. 5)	(例)	場面
			「 <u>わがやへつ</u> 」は、 <u>わがやへつ</u> が好きな、軽い、すべらないうつ。	人からなご分かる文
			おはあちやんは、 <u>わがやへつ</u> が好きなんだと思う。大切にしている。	自分の考え

わが国の中の神様③

名前

()

物語の構成や方言の効果を書き加えよう。

方言	物語の構成	
		効果

作品のおもしろさを増して、よめるようにしよう。

5月 音読カード

- ☆ 毎日少しずつでいいので、音読を続けましょう。
- ☆ 今度、登校したときに、このカードを提出しましょう。
- ☆ 1ヶ月で何回読むか目標を決めて、その月の終わりに振り返ってみましょう。

年 組 名前()

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

31

今月のめあてを書いておこう

- ①声の大きさ
- ②読む速さ
- ③気持ちをこめて読む
- ④ようすが分かるように読む
- ⑤はっきりと読む

○できるだけ家の人に聞いてもらって印をつけてもらいましょう。

○土・日も練習したときは、印をつけましょう。

今月は

日
読んだよ♪



憲法とわたしたちの暮らし

名前 _____

○日本国憲法の考え方の三つの原則をまとめてみよう。

国民主権	
基本的人権の尊重	
平和主義	

○日本の政治のはたらきについてまとめた表の（ ）にあてはまる言葉を書き込んでみよう。

()	国民の暮らしに関わる（ ）や（ ）を、憲法にもとづいて決める。
()	国会で決められた（ ）や（ ）をもとに、（ ）の暮らしを支える実際の仕事を行う。
()	人々の間で争いごとや（ ）が起こったときに（ ）を行って、憲法や（ ）にもとづいて判断して解決する。

考えてみよう

上の表にあるようなはたらきに、共通していることは何でしょうか。下の に、自分の考えを書いてみよう。